

武漢大学留学レポート

医学部 4 年 101082 古山千晶

今回私は基礎上級で武漢大学に 5 週間留学してきました。そこで学んだこと、感じたこと、気付いたことなどを書いていきたいと思います。

私は武漢大学ではウイルス学の講座に所属していました。ウイルス学の講座では、弱毒化ウイルスを用いて細胞培養を行っていました。講座ではハンタウイルスと HIV を用いた研究が盛んで、私も大学院生や学部生の方々の実験を見学したりしました。印象的だったのは、学部生でも授業とは別で講座で実験を行っていたことです。私よりも下の学年の生徒さんがてきぱきと手際よく実験を行っており大変驚きました。

講座の雰囲気はとても良く、特にウイルス学講座の教授である候先生はご自身も福島県立医科大学に 3 ヶ月間滞在していた経験があるため、福島県や福島県立医科大学のことについて進んで話しかけて下さり、武漢に来たばかりのまだ何も分からない状態だった私にとっては大変ありがたかったです。

大学院生の方々も一緒にお昼を食べようと誘っていただいたり、今日はこんな実験があるからもし興味があったら自由に見に来てねと声をかけていただいたり、非常にフレンドリーでした。

毎週金曜日には講座のミーティングがあり、私も何回か参加させていただきました。内容は主に、大学院生の方々の研究結果及び次に行う研究内容のプレゼンで、英語で行うこともあれば中国語で行うこともありました。ミーティングでは活発に討論がなされ、自分の意見をはっきりと言っていました。とにかく自分の思ったことは必ず発言するといった感じで非常に圧倒されたのを覚えています。



また、講座の方々と山登り（ピクニック）に行ったりもしました。私はゆったりとした山を想像していたのですが、実際に行ってみたら勾配がかなり急で、武漢でそれまでこれと

いった運動もしていなかった私にとってはなかなかハードなピクニックでした。でも、講座の方々とより親密になることができ、また帰りにはお花見もできて、大変充実した 1 日となりました。



講座で過ごす以外の時間は、留学生向けの授業に参加していました。私は主に **anatomy**, **basic Chinese**, **medical Chinese** のクラスに参加していました。たまに **pharmacology**, **physiology** の授業に出たりもしました。また数回だけですが、中国人の学生向けの統計、免疫、診断学の授業にも参加しました。留学生向けのクラスでは、マレーシアやタイをはじめとする様々な国の友達ができ、本当に武漢に来て良かったと思いました。私の武漢での生活がここまで楽しく充実したものとなったのは、留学生クラスでできた友達のおかげだといっても過言ではありません。授業では、特に **basic Chinese** のクラスが印象に残っています。先生が大変教えるのが上手で、授業もおもしろく、先生の人柄も明るく楽しくて、いつも笑いの絶えない授業でした。中国人クラスの授業はもちろん全て中国語での授業だったので何を言っているのかさっぱりわからなかったのですが、授業の雰囲気を感じることができてよかったです。



食事は主に学生食堂を利用していました。とてもおいしく、日本に近い料理等も多々あったのですが、日本よりも油の量が多かったです。また日本に比べて辛い料理が多いかなと感じました。私は特にビンという中国料理と中国の豆腐が好きでビンは朝ご飯に、中国の豆腐は昼ご飯に毎日食べていました。また、中国のご飯は日本と違ってパサパサしていたのですが、そのためチャーハンはとてもおいしかったです。

次に武漢の環境についてですが、やはり大気汚染については気になりました。常に曇り気楼のような感じで、遠くが見えないのが普通でした。黄鶴楼という有名なお寺に行った時があったのですが、一番上まで行って遠くの景色を見ようと思ったら大気汚染であまりよく見えませんでした。道路に関しては、交通量はものすごく多かったです。それと、クラクションの音を聞かない日は1日もありませんでした。最初はクラクションの音の多さにびっくりしたのですが、どうやら車が通ることを歩行者などに知らせるために鳴らしているようでした。また、一番驚いたのはトイレの紙を流せないということです。紙は備え付けのゴミ箱に捨てるのですが、最初は慣れず、何回か間違えてトイレに流しそうになってしまいました。このように武漢は日本とは様々な部分で違いがあり、全てが新鮮で興味深かったです。

武漢には日本語を話せる学生さんもあり、その学生さん方には本当にお世話になりました。観光の案内をしてもらったり、日本食レストランに連れて行ってもらったり、通訳をしてもらったりと、全てにおいて助けていただきました。その学生さん方の日本語はとても流暢でしたが、もっと日本語を学びたいと話していて、学習意欲の高さに驚かされました。また、多くの学生さんが何ヶ国語も話すことができ、本当にすごいと思いました。授業中には発言をする学生さんも多く、モチベーションの高い学生さんの多さに圧倒されました。



←武漢でできた友達にすき
やきをふるまいました(^^)

最後に、今回武漢に5週間留学して、医学の勉強や語学の勉強などをはじめとする様々な面でとてもよい刺激を受け、私ももっと頑張ろうと思えることができました。このような貴重な経験をさせていただくにあたりお世話になった福島医大の先生方、及び武漢大学の先生方ありがとうございました。